

笑顔 言葉

**住めば
愉快だ
宇都宮**

UTSUNOMIYA

宇都宮市議会 自由民主党議員会

〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.19

夢・うつのみや

発行日：2013年7月23日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

梨凍霜被害の実態を調査



自由民主党議員会は5月29日、4月に発生した梨を中心とした果樹の低温・凍霜被害の実態を把握するため、城山、河内、清原の3地区の梨ほ場の現地調査を行いました。

現地調査にはJAうつのみやの佐久間組合長をはじめ担当職員も参加。梨ほ場を営んでいる城山地区の大柿正道さん、河内地区の高塩修一さん、清原地区の大橋基宏さんから被害状況をお伺いしました。

宇都宮市の梨凍霜被害は、作付面積183・6ha被害面積177・3ha、被害金額2億7千万円余に及んでいます。

こうした状況を受け、6月の市議会一般質問ではわが会派の渡辺道仁、小林紀夫両議員が、防霜ファン設置や共済制度活用のための市独自補助金の設置などを挙げ、宇都宮市の重要な特産品である梨をはじめとする果樹栽培への支援を求めました。

Ⅱ 2面に続く



被害を受けた梨



河内地区



清原地区



城山地区



市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張ってお参ります。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

Twitterとブログを始めました。今までの広報紙も見られます。宇都宮市の動画も見られます。

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

梨被害状況（宇都宮市内）

品 種	作付面積 (ha)	被害程度別面積					備考 30%未満 の実% (%)	計 (千円)	収穫皆無 換算面積 (ha)	被害量 (t)	被害金額 (千円)
		30% 未満 (ha)	30~ 50% (ha)	50~ 70% (ha)	70~ 90% (ha)	90~ 100% (ha)					
幸 水	81.7	77.6				15.0	77.6	11,642	240.9	72,023	
豊 水	70.1	36.5	21.0	12.6		20.0	70.1	23.26	665.5	165,036	
あきづき	11.2	9.0				10.0	9.0	0.896	29.8	7,250	
にっこり	16.4	15.4				10.0	15.4	1.54	64.6	17,507	
新 高	5.2	0.6	2.6	1.0	0.5	10.0	5.2	2,574	65.7	12,420	
計	183.6	139.1	23.6	13.6	0.5	65.0	177.3	39.9	1,066.5	274,236	

※栃木県河内農業振興事務所調べ

防霜ファン設置補助

4月に発生した果樹の凍霜被害に関して、防霜ファン設置の有無により被害に差が出ているが、防霜ファン設置のための独自の補助金を考えるべきと思うが。

岡本経済部長 今回の凍霜被害

第2回定例会一般質問から

害につきましては速やかに調査した結果、2億7千万円余



梨園に設置された防霜ファン（清原地区）

の被害がありましたことから、県に対し、栃木県農業災害対策特別措置条例の適用を要望したところであり、今議会に、そのための補正予算を計上したところであります。

「防霜ファン設置のための補助」につきましては、これまでも補助を実施しておりましたが、今回の凍霜被害におきまして防霜ファンの効果が生産者に再認識され、新たな要望もありませんことから、早急にニーズ調査を行い、来年、遅霜が発生した場合にも対応できるように引き続き、支援策を講じてまいります。

農業共済制度の活用

自然災害が発生しても、ブランド戦略の商品である梨などが継続して出荷できるよう生産現場を強化していくため、梨における共済支援事業を行い、これを園芸施設全般に広げていってはどうか。

岡本経済部長 農業共済制度は自然災害や病害虫被害などによる災害対策制度であり、農業者と国が掛金を支払い、被害に応じた給付をつける任意加入の相互扶助制度であります。

本市の主要作物であります梨やトマト、イチゴ、アスパラなどの作物の共済加入率を高めていくことは、農業経営の安定と産地としての農作物の継続的かつ安定的な供給にとつて、重要であると考えております。

共済加入への補助につきましては、現在、改定作業を行っております「食料・農業・農村基本計画」の中で本市の主要な作物への支援策のひとつとして検討してまいります。

風しんワクチンの予防接種

公費負担求める要望書を提出

自由民主党議員会は5月、予防接種費用の公費負担等の対策を求める要望書を佐藤市長に提出しました（写真）。

風しんワクチンの予防接種費用の公費負担等に関する要望書（要旨）

東京都など大都市圏を中心に風しんが大流行しており、流行が拡大する可能性がある。特に、免疫を持たない妊婦が風しんに感染すると、心臓や目、耳などに障がいがある子どもが生まれる「先天性風しん症候群」の発生も危惧される。今回の流行は、過去の予防接種制度の変更により未接種者が多い20代から40代の男性が中心となっており、これらの年代層に対する対策も重要と考える。

早急に対策を講じるよう、下記のとおり要望する。

- 1 ワクチン接種に対する助成制度を創設すること
- 2 正しい知識の普及啓発、予防接種の勧奨を強化すること

宇都宮市 予防接種費用助成を開始

宇都宮市では、自由民主党議員会の要望を受け、6月から風しん予防接種費用の一部助成を始めました。

対象 市内に住居登録があり、風しんにかかったことがない方及び予防接種を受けたことがない方で、妊婦の夫 満19歳以上49歳以下の妊娠を予定または妊娠を希望する女性（妊娠している方は接種できません）の女性の夫。

助成額 風しん予防接種 = 3,000円、麻しん風しん混合予防接種 = 5,000円。

接種期間 平成26年3月31日まで。

詳細は、市保健予防課（626）1114 まで。



蒲生君平没後200年 会派勉強会を開催

自由民主党議員会は7月3日、蒲生君平研究の第一人者として知られる田原中学校副校長の阿部邦男先生を講師に迎え、勉強会を開きました。

蒲生君平は宇都宮市が生んだ、江戸時代後期の儒学者ですが、優れた考古学者でもあり、「前方後円墳」の名付け親としても知られています。

勉強会では、蒲生君平の業績や宇都宮市内の君平ゆかりの地などについて学びました。

今年は蒲生君平没後200年。11月10日に記念講演・シンポジウム、11月8日～14日には企画展が宇都宮市文化会館で予定されています。



蒲生君平命を祭神として大正15年に創建された蒲生神社（埴田）

第二回定例会一般質問(抜粋) 大谷資料館を活用した地域振興に向け、市の支援を



渡辺道仁議員

大谷資料館を最大限活用し、大谷地区の振興を図るため、今後、地域・行政などが連携・協力して盛り上げていくことが必要と考えるが、市としてどのような支援策を考えているのか。

を図るため、市ホームページでの周知や首都圏でのキャンペーン、ポスター掲示など、積極的な情報発信を行っている。今後、大谷資料館が設置する体験工房や飲食施設等のおもてなしコーナー整備に対して支援を行うとともに、るまんちつく村においては、北西部周遊バスの大谷資料館への乗り入れも予定している。

地域振興を図っていく。その他の質問項目 本市の行財政運営について まちづくりについて 観光行政について 大谷地区へのスマートインターチェンジの整備について 保健福祉行政について 農業政策について 教育行政について 学校給食の安全確保について ほか 宇都宮市公共下水道雨水整備計画の改定について

第二回定例会一般質問(抜粋) 空き家等問題対策に対する市の取組は



小林紀夫議員

空き家等問題の対策について、現在進めている実態調査や、今後、外部組織として設置する懇談会などを踏まえ、どのように取組を進めていくのか。また、市で検討している条例はどのようなところに力を入れていくのか、見解を伺う。

めている。

条例は、所有者の管理責任を基本とし、市の責務や市民等の役割、自己管理の徹底と利活用の促進、地域の魅力づくりにも資する条例となるよう検討している。また、敷地内への立ち入り調査や改善を義務付ける行政処分を盛り込むなど、効果を発揮できる条例としてまいりたい。

7月には、弁護士や学識経験者、公募の市民などを委員とする懇談会を設置し、専門的な見地や地域の声など、幅

広くご意見をお伺いし、実効性の高い条例の制定や対応方針の構築に努める。その他の質問項目 国政の重要政策に対する本市の対応について 地域の元氣創造本部関連施策 攻めの農業 J R 宇都宮駅東口地区の整備について 中心市街地のまちづくりについて 市政研究センターについて ブランド戦略について

市議会

第2回定例会の結果報告

宇都宮市議会は6月11日から28日までの18日間の会期で第2回定例会を開き、平成25年度一般会計補正予算案など執行部提案の議案36件のほか、委員会案1件、議員案1件を原案通り可決、議員案1件を否決しました。

第2回定例会で可決した議案は次の通りです。

平成25年度補正予算案

一般会計

4月の遅霜や低温による農作物被害への助成実施に伴う増額補正、奈坪川トンネル整備工事・鶴田沼緑地の先行取得用地の買い戻しなど国庫補助金の交付決定に伴う事業費の増額等。

補正額は2億6,269万円2千円の増額。

特別会計(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、生活排水処理事業、競輪、都市開発資金事業、鶴田第2土地区画整理事業、宇大東南部第1土地区画整理事業、宇大東南部第2土地区画整理事業、岡本駅西土地区画整理事業)

企業会計(水道事業、下水道事業、中央卸売市場)

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・安倍総理大臣に、お体に気を付けて頑張るようお伝えください。そして「自民党」の皆さんも頑張ってください。 7歳女性
・散歩のコースになっているので宮原球場周辺の歩行者の通行止めを解除して頂きたい。 60歳男性
スポーツ振興課へ連絡したとこ

ろ、今後、耐震診断を実施しなくてはいけないのであと1年ぐらいは通行止めになる予定とのことです。

- ・子供が小学校に通っているのですが、通学路で自転車と接触するようなことがあったので、歩道と自転車専用通行帯の整備を早くしてください。 39歳女性
・鬼怒川の近辺に住んでいますが、散歩等で河原に行くとな不法投棄された物が氾濫しております。早く対処して下さい。 65歳男性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

条例の制定、一部改正

- 宇都宮市子ども・子育て会議条例
宇都宮市税条例等
宇都宮市行政財産使用料条例
宇都宮市市営自転車競走実施条例
宇都宮市市営住宅条例
宇都宮市体育施設条例
宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等

= 以上、6月28日の本会議で可決

その他

- 専決処分した事件の承認
宇都宮市監査委員の選任(浅川信明氏,小林紀夫氏)
宇都宮市固定資産評価審査委員会委員の選任(加藤正夫氏)
= 以上、6月11日の本会議で可決
指定管理者の指定(宮サイクルステーション)
工事請負契約の締結(石井小学校・豊郷南小学校屋内運動場改築工事)
市道路線の認定及び廃止
議決議案の変更について

委員会案

- 宇都宮市議会会議規則の一部改正

議員案

- 市街化区域農地の固定資産税等の負担軽減などを求める意見書
= 以上、6月28日の本会議で可決

- 宇都宮市空き家等の適正管理に関する条例の制定
= 6月28日の本会議で否決

陳情

- 弁護士人口激増に関する陳情 他1件 = 継続審査
受動喫煙防止に関する陳情 = 継続審査
ある企業による環境被害並びに精神的苦痛が宇都宮市の不作為によるものが主な原因であるので法の適切運用実施を求める陳情 = 不採択
年金2.5%の削減中止を求める陳情 = 不採択
「教育無償化」の前進をもとめる陳情 = 不採択
「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる陳情 = 不採択
LRT建設の是正を問う住民投票の実施に関する陳情 = 不採択
市退職職員の再就職に関する陳情 = 不採択

阿久津均 前副議長のご逝去を悼む

阿久津均前副議長が、5月22日、ご逝去されました。享年54歳でした。

平成15年の初当選以来、3期10年にわたって住民福祉の向上などに尽力され、24年6月には第77代副議長に選出されました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、阿久津氏の思いを胸に、より開かれた議会をめざして頑張ってまいります。

議会関係人事

委員会 (◎は委員長、○は副委員長)

常任委員会 (その所管に関する市の事務に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。)

総務 (出納室、行政経営部、総合政策部及び理財部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項) ◎渡辺道仁 櫻井啓一 黒後 久

厚生 (市民まちづくり部、保健福祉部及び子ども部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項) ○馬上 剛 中山勝二

環境経済 (環境部、経済部及び農業委員会の所管に属する事項) 鎌倉三郎 増淵一基

建設 (検査室、建設部及び都市整備部の所管に属する事項) 金子和義 五月女伸夫 小林紀夫

文教消防水道 (教育委員会、消防本部及び上下水道局の所管に属する事項) 熊本和夫 篠崎光男

議会運営委員会 (議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項を調査します。)

◎五月女伸夫 篠崎光男 渡辺道仁

各会派代表者会議 (会派間の意見の調整などを行います。)

金子和義(議長) 熊本和夫(副議長)

中山勝二(会派会長) 五月女伸夫(議運委員長)

広報委員会 (市議会広報紙「あなたと市議会」を発行します。)

◎渡辺道仁 小林紀夫

各種委員等

- ◆監査委員 小林紀夫
◆宇都宮市街地開発組合議会議員 五月女伸夫
◆栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員 中山勝二

各種審議会等委員

- ◆宇都宮市表彰審査委員会 篠崎光男
◆宇都宮市民生委員推薦会 黒後 久
◆宇都宮市保健衛生審議会 増淵一基
◆宇都宮市食育推進会議 櫻井啓一
◆宇都宮市青少年問題協議会 渡辺道仁
◆宇都宮市環境審議会 馬上 剛
◆宇都宮市廃棄物減量等推進審議会 増淵一基
◆宇都宮市農業振興対策審議会 小林紀夫
◆宇都宮市地産地消推進会議 五月女伸夫
◆宇都宮市農業再生協議会 櫻井啓一
◆宇都宮市中央卸売市場運営協議会 鎌倉三郎
◆宇都宮市都市計画審議会 馬上 剛
◆宇都宮市通学区域審議会 渡辺道仁
◆宇都宮市空き家等に関する条例制定懇談会 小林紀夫

国に対する意見書

市街化区域農地の負担軽減を求める意見書を採択

宇都宮市議会は6月28日、自民党議員会が中心になって取りまとめた「市街化区域農地の固定資産税等の負担軽減などを求める意見書」を賛成多数で可決しました。

意見書の要旨は次の通りです。

現行制度のままでは、市街化区域農地の固定資産税は今後も上昇していくことになり、景気低迷による宅地需要の減少等で、宅地転用が進まない中、税負担の増加が農業者の経営を圧迫している。

また、市街化区域農地は、快適で成熟した都市環境を担う重要な存在であり、今後とも保全すべき。

将来にわたって農家が農業経営を継続し、農地が存続できるような取り組みを行う必要があり、下記の事項について強く要望する。

- 1 市街化区域農地の固定資産税等の負担軽減のため、必要な税制改正を行うこと。
2 都市計画関連法の改正を含めた市街化区域農地を保全するための施策を講じること。

自民クラブ(角田和之議員のみ賛成)、改革は反対

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問 鎌倉三郎 ⑩
かまくら さびろう
大寛2丁目6-13
TEL. 634-4705
FAX. 639-6407



会長 中山勝二 ⑨
なかやま かつじ
江曾島町1027-2
TEL. 658-3318
FAX. 659-1993



副会長 篠崎光男 ⑧
しのざき みつお
雀宮町1-1
TEL. 654-0770
FAX. 653-9897



相談役 黒後 久 ⑦
くろご ひさし
峰4丁目3-15
TEL. 661-6598
FAX. 660-6687



金子和義 ④
かねこ かずよし
平塚町130-5
TEL. 656-2753
FAX. 656-2059



幹事長 渡辺道仁 ③
わたなべ みちひと
田野町595-47
TEL. 652-7200
FAX. 652-7200



熊本和夫 ③
くまもと かずお
松原2-7-39
TEL. 623-9898
FAX. 623-9898



総務会長 五月女伸夫 ②
そうとめ のぶお
下岡本町4234
TEL. 673-2072
FAX. 673-8580



政調会長 広報局長 小林紀夫 ②
こばやし のりお
海道町143
TEL. 661-5465
FAX. 616-2021



副幹事長 研修局長 櫻井啓一 ②
さくらい けいいち
篠井町1577
TEL. 669-2994
FAX. 669-2546



会計 副広報局長 増淵一基 ①
ますぶち かずき
石井町2472-6
TEL. 689-3719
FAX. 664-4192



副政調会長 副研修局長 馬上 剛 ①
うまがみ ごう
馬場通り3-1-10
TEL. 635-3681
FAX. 635-3682